



水と緑 人のいきかう 高島市



たかしま

Takashima

2008
1.15
平成20年
No.59

●目次

- ②・③ みんなで子育て、親育ち！
地域で子育ち、親育て！
- ④・⑤ 介護保険・介護予防
- ⑥ 防災・消防情報
- ⑦ タウントピックス
- ⑧・⑨ 情報お知らせ版
- ⑩ 警察・交通事故発生状況・消費生活相談
- ⑪ 文化情報
- ⑫ 輝け！おらが学校



いよいよスキーシーズン到来！

心配していた箱館山スキー場と国境スキー場の譲渡先が、それぞれジェイ・マウンテンズ・グループ株式会社と株式会社マックアースに決まったニュースも記憶に新しい12月7日、市内4スキー場のトップを切って、箱館山スキー場で安全祈願祭とスキー場開きが行われました。この日は、今津北小学校の1年生が招待され、児童らは動く歩道を完備したキッズパークでそり遊びを楽しみました。真っ白い雪に覆われたゲレンデには、歓声と笑顔があふれていました。

【12月7日 「箱館山スキー場開き」で】



広報たかしま
(平成20年1月15日号)

第59号

■発行／高島市 編集／企画部秘書広報課
115000-1009 滋賀県高島市新旭町北畠560番地 (07440)81-130

<http://www.city.takashima.shiga.jp>
t-intro@city.takashima.shiga.jp

今津中学校では、「明るく元気で伸びやかな生徒」「発想豊かで、自ら進んで意欲的に取り組める生徒」「思いやりがあり心優しい生徒」「目標に向かってねばり強く努力する生徒」の4点をめざす生徒像として掲げ、教育活動に取り組んでいます。

また「地域に開かれた学校」づくりを進め、地域の方々の協力をいただきながら、地域と一緒に、活き活きとした中学生を育てていきたいと考えています。その取り組みの一端を紹介します。

今津中学校では、「明るく元気で伸びやかな生徒」「発想豊かで、自ら進んで意欲的に取り組める生徒」「思いやりがあり心優しい生徒」「目標に向かってねばり強く努力する生徒」の4点をめざす生徒像として掲げ、教育活動に取り組んでいます。

また「地域に開かれた学校」づくりを進め、地域の方々の協力をいただきながら、地域と一緒に、活き活きとした中学生を育てていきたいと考えています。その取り組みの一端を紹介します。

今津中学校では、「明るく元気で伸びやかな生徒」「発想豊かで、自ら進んで意欲的に取り組める生徒」「思いやりがあり心優しい生徒」「目標に向かってねばり強く努力する生徒」の4点をめざす生徒像として掲げ、教育活動に取り組んでいます。

また「地域に開かれた学校」づくりを進め、地域の方々の協力をいただきながら、地域と一緒に、活き活きとした中学生を育てていきたいと考えています。その取り組みの一端を紹介します。

今年度の体育大会では、PTA種目の綱引きに、例年になく多くの方に参加いただき、学年別に生徒との対戦をしました。1・2年生との勝負では、生徒に親のパワーを見せつけることができました。3年生との対戦では、生徒の「人数増し作戦」の前に敗北を喫しましたが、勝ち負けにこだわらず楽しく親子の交流ができました。

文化祭では、PTAコーラスが独唱パートつきの合唱を行いました。本格的な独唱に生徒も拍手喝采でした。練習は4回行われ、本番前日には市民会館のステージを借りて本番ながらに行われました。練習を通して、保護者と教職員の交流を図るよい機会となりました。



心も体もボカボカ♪大収穫祭♪

今津中学校のデータ

所在地：今津町弘川924番地
(22) 2161
学級数・生徒数：14学級・411人



R100
古紙パルプ配合率100%再生紙を使用。
PRINTED WITH SOY INK
大豆インクを使用しています。

とした座談会を実施しています。

②部活動では、従来の中学校の校内での活動という概念をはずし、地域のスポーツクラブ等と連携しながら、地域の方々との交流を図っています。

③学校の体育館を社会体育団体に開放し、中学生がその活動に参加しています。

体育大会&文化祭

今年度の体育大会では、PTA種目の綱引きに、例年になく多くの方に参加いただき、学年別に生徒との対戦をしました。1・2年生との勝負では、生徒に親のパワーを見せつけることができました。3年生との対戦では、生徒の「人数増し作戦」の前に敗北を喫しましたが、勝ち負けにこだわらず楽しく親子の交流ができました。

文化祭では、PTAコーラスが独唱パートつきの合唱を行いました。本格的な独唱に生徒も拍手喝采でした。練習は4回行われ、本番前日には市民会館のステージを借りて本番ながらに行われました。練習を通して、保護者と教職員の交流を図るよい機会となりました。

資源回収・バザー

資源回収とバザーでは、保護者の方々だけでなく、地域の方々にも多大な協力をいただき、多くの収益金を上げることができました。この収益金は、生徒会活動に利用させていたただくだけでなく、新潟中越沖地震の災害救援金として送金したり、アジア子どもプロジェクトの基金として使わせていただきました。



★今月の男女共同参画啓発標語・川柳 ⑩

「男女共同参画社会づくり」の取り組みの一環として、一昨年に募集した標語・川柳の中から、優秀作品を毎月1作品ご紹介しています。

『人として 力合わせて いい社会』

平井 真造さん (安曇川町上古賀)